

岩手県立大学 看護学部 アセスメント・ポリシー

【ディプロマ・ポリシー】

No	内 容
DP1	学びの主体者となり、クリティカルに思考し、論理的に表現できる。(課題発見・解決能力)
DP2	幅広い教養を基盤として、看護を考えることができる。(幅広い教養、専門知識、社会への関心)
DP3	ひとの多様性を理解し、一人ひとりを尊重するかかわりができる。(専門知識、コミュニケーション能力)
DP4	多様な場で状況に応じた看護の方法を考えることができる。(専門知識、社会への関心、課題発見・解決能力)
DP5	基本的な看護技術を用いて、対象となる人へ支援することができる。(専門知識、コミュニケーション能力、課題発見・解決能力)
DP6	看護学を探究し発展させる基盤を備えている。(専門知識、課題発見・解決能力)

【アセスメントの実施計画】

	項目	方法	時期	対応 DP	結果の活用・公開方法	実施者
1 年次	思考力の確認	(株)ベネッセ i-キャリアの GPS-Academic を使用 基盤教育科目の履修状況の確認	4 月 9 月、3 月	1・6	入学時思考力の把握 科学的思考の基盤となる科目の履修傾向の確認 授業及びカリキュラムの改善	高推センター 看護学部
	学修成果の確認(看護の基盤)	DP 関連科目毎の成績の確認	9 月、3 月	2・3・4	実習前の看護実践の基盤の把握	看護学部
2 年次	思考力の確認	(株)ベネッセ i-キャリアの GPS-Academic を使用 基盤教育科目の履修状況の確認	4 月 9 月、3 月	1・6	1 年次基盤教育科目受講後の変化を把握 科学的思考の基盤となる科目の履修傾向の確認 授業及びカリキュラムの改善	高推センター 看護学部
	看護学学士課程コアコンピテンシーの確認	看護系大学協議会提示卒業時到達目標一覧を使用	4 月	すべて	講義・実習・演習での学修・教育内容の把握 授業及びカリキュラムの改善	看護学部教育課程検討委員会
	学修成果の確認(看護提供の基盤)	DP 関連科目毎の成績の確認	9 月、3 月	2・3・4	実習前の看護提供の基盤の把握	看護学部
3 年次	思考力確認	(株)ベネッセ i-キャリアの GPS-Academic を使用	4 月	1	2 年間の思考力の蓄積を把握 授業及びカリキュラムの改善	高推センター
	学修成果の確認(看護提供の基盤)	DP 関連科目毎の成績の確認	9 月	4	実習前の看護提供の基盤の把握	看護学部

4 年次	思考力確認	(株)ベネッセ i-キャリアの GPS-Academic を使用	9 月	1・6	4 年間の思考力と教育内容の把握 授業及びカリキュラムの改善	高推センター
	臨地実習における看護技術確認表	4 年間使用している看護技術確認表を使用	12 月	5	実習・演習での学修内容・教育内容の把握 授業及びカリキュラムの改善	看護学部
	看護学学士課程コアコンピテンシーの確認	看護系大学協議会提示卒業時到達目標一覧を使用	12 月	すべて	講義・実習・演習での学修・教育内容の把握 授業及びカリキュラムの改善	看護学部教育課程検討委員会
	卒業研究	卒業研究ルーブリックを使用	12 月	6	看護上の研究課題について、適切な研究方法を用いて探究し論述する能力の把握	看護学部教員